

平成28年5月

税法学原論研究会 第9回のお知らせ

東京青年税理士連盟
会長 森 智之
研究部長 阿部 圭子

皆様、こんにちは。税法学原論研究会第9回を下記要領で実施します。

今回は「租税法律関係の性質」がテーマです。納税者は法律の根拠に基づいて納税義務を負うこととなります。そこで、租税法律関係の性質とは課税庁と納税者との間の法律関係をどうみるかということ。この性質をめぐって、学説は権力関係とみるか、債務関係とみるかという二つの考え方の対立があります。このような考え方の違いによって税法の理解、解釈等々にどのような影響があるのでしょうか。このあたりについて勉強することになります。

今回は勉強の場所と時間を普段とは変えて、頭脳と心のリフレッシュを図りたいと思います。

★チューターの山本会員は甲府市で開業して23年になり、本研究会第3クールでは、すべての回のチューターを担当しました。今回は山本会員のご好意により、甲府で開催することになりました。

記

- 日 時 : 平成28年7月16日(土) 14:00~16:30
場 所 : 山梨県立図書館 (下記地図参照)
チューター : 山本 大志 会員(星)
オブザーバー : 小池 幸造 会員(税理士・日本大学講師・元静岡大学教授)
対 象 : 会員・準会員
内 容 : 税法学原論第6版
第13章 租税法律関係の性質
ミニ企画(15:50~)
① 不服申立て勝利への道(仮題) ミスターX
② 国家予算の編成方法(仮題) 湊真志 会員(神田)

参加費 : 500円(資料代)

(前半:開催実績)

(開催場所)

	開催日	章 テーマ
1	9月9日(水)	1 税法学の特質と課題4 納税者基本権 23 「適正手続き」と租税手続き
2	10月14日(水)	2 租税の法学的概念 3 税法の体系
3	11月11日(水)	5 租税法律主義の原則
4	12月9日(水)	6 実質課税の原則
5	1月22日(金)	7 応能負担原則
6	2月2日(火)	8 税法と信義誠実の原則.10 租税の法源と通達行政
7	5月11日(水)	9 租税の立法過程.11 税務行政機構
8	6月7日(水)	12 税法の解釈と適用
9	7月16日(土)	13 租税法律関係の性質

裏面に翌日7月17日(日)の山梨特別企画のご案内があります

住所: 山梨県甲府市北口2丁目8番1号

